

平成22年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費

2項 畜産業費

畜産課(内線:7286)

3目 家畜保健衛生費

(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)口蹄疫緊急総合対策事業	0	22,500	22,500				22,500	
トータルコスト	0	23,307	23,307	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	防疫資材(消毒薬)の購入・農家配布、防疫対策会議の開催、市場活性化対策及び経営安定対策に係る補助等				
工程表の政策目標(指標)	—							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>宮崎県において口蹄疫が急速に拡大していることを鑑み、県内への侵入防止対策を徹底するとともに、風評被害等の影響を防止するため、子牛市場対策、農家経営対策、消費対策、食肉流通対策を講じる。</p>								
<p>2 主な事業内容 (単位:千円)</p>								
細事業名	事業主体	予算額	補助率	事業内容				
緊急防疫対策費	県	15,000	—	農場進入路・車両消毒、靴底消毒を実施するための消毒薬を県が購入し、偶蹄類飼養農場の全戸(698戸)に配布する。				
防疫体制整備費	県	500	—	県内に口蹄疫が発生した場合を想定し、連絡体制の構築や有効な防疫措置を行うための、対策会議等を開催する。				
市場活性化対策費	全農	5,000	定額	風評被害等により和子牛の市場価格下落を防止するため、購買者に対し、基準価格を超えて購入した場合、1頭当たり一律2万円を助成する。(6月、7月、9月セリ)				
経営安定対策費	農協等	2,000	1/3	口蹄疫の発生に伴い、和子牛価格・枝肉価格下落の影響を受けた農家が、経営維持のため農林漁業セーフティネット資金を借り入れた場合の利子補給を行う。(融資枠14.6億円)				
消費対策 (既存事業対応)	団体等	—	—	風評被害等の影響による牛肉・豚肉の消費低迷対策として、消費拡大イベント・キャンペーン等に対する支援を行う。 ・県産牛肉販売強化支援事業 ・地元食材利用促進キャンペーン事業				
畜産物流通安定対策 (既存融資制度の拡充)	食肉事業者等	—	—	口蹄疫の発生に伴い、食肉事業者等の売上げ・営業利益の減少対策として、既存制度の融資枠に「口蹄疫対応枠」を創設して支援する。(融資枠:10億円) ・経営安定支援借換資金等				
合 計		22,500						